

Pal

～仲間



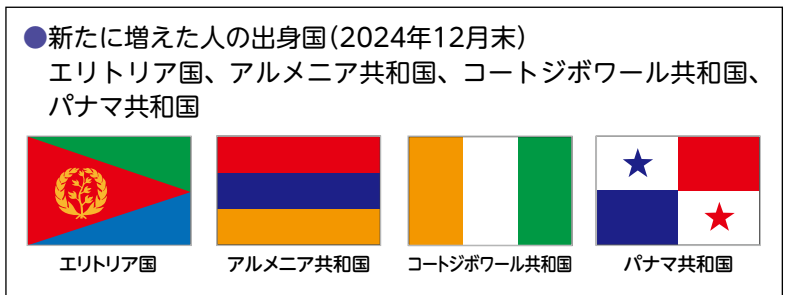
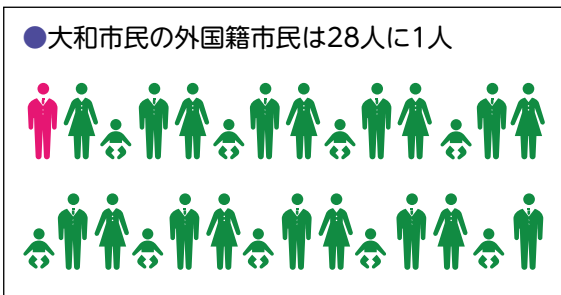
2025
Spring Edition
Vol.125

2025年(令和7年)3月31日発行

データから見る地域に暮らす外国人.....1
 地域ぐるみで災害に備える.....2
 2025年度賛助会員、イベントカレンダー.....3
 公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ.....4

発行■ 公益財団法人 大和市国際化協会
 〒242-0018 大和市深見西1-3-17
 市民活動拠点ペテルギウス北館1階
 TEL 046-265-6051 FAX 046-265-6052
 URL : <http://www.yamato-kokusai.or.jp>
 Email : pal@yamato-kokusai.or.jp

データから見る地域に暮らす外国人



2024年12月末、大和市に住んでいる外国籍市民の数は8,710人、出身国は88カ国を数え、2024年の1年間に大和市に増加した外国籍市民の数は666人でした。

2024年6月には「外国人技能実習制度」に代わり「育成就労制度」を創設することなどを盛り込んだ改正入管難民法が可決され成立しました。新制度は2027年までに施行される見通しで、施行されれば日本に長期滞在する外国人労働者の数はさらに増加する見込みです。

それに伴い、帯同する家族へのサポート拡充もますます重要になります。学校に通う子どもたちへの学習支援、子育て支援、日本での新生活に必要な情報を簡単に入手できるプラットフォームの確立や日本語学習の機会など、さまざまな環境整備がさらに必要です。地域の皆さんと一緒に、貢献していきたいと思ひます。



日本に暮らしている外国人の在留資格は29種類あります。そのうち短期滞在、外交、公用の3つ以外の在留資格を持つ人と特別永住の資格(特別永住は「在留」資格に含まれません)を持つ人が、住民登録上の外国「籍」市民にあたります。

大和市にはその他に、その数を統計からははかり知ることができませんが、帰化したり、両親のどちらかが日本人であったり、日本人の両親のもとで長く外国に暮らしていたなどの理由で日本国籍を有し外国にルーツをもつ人もたくさん暮らしています。そのため、日本国籍を有し外国にルーツがある人と、外国の国籍を持つ人をあわせて、国際化協会では外国「人」市民と呼んでいます。

「地域または身分に基づく在留資格」

永住、定住、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等の4つの在留資格を指します。
 仕事・活動内容に制限がありません。

「就労・活動資格に基づく在留資格」

就労や活動などの目的に基づいて日本で暮らすことが認められる在留資格です。仕事・活動内容や在留期間に制限があります。

少子高齢化による労働力不足を背景に、法律が改正され日本全体で外国人の受け入れ拡大に舵をきりました。

「大和市の外国籍人口」

	2018年11月	2024年12月	2024年平均年齢
地位・身分に基づく在留資格	4,888人	5,334人	42.45歳
就労・活動資格に基づく在留資格	1,653人	3,341人	27.4歳
就労・活動資格に基づく在留資格を持つ人の割合	25%	38.3%	

地域ぐるみで災害に備える

支援者向け研修では「災害時に外国人市民が直面するであろう課題」について学びました。



外国人向け研修では大和市の防災マップを見ながら、避難先などについて学びました。



大和市では市国際・男女共同参画課と当協会が共催して多文化共生防災研修会を実施しています。災害時には被災者全員がたいへんな状況におかれませんが、特に日本語が得意でない方をはじめとする外国人市民が直面する困難をともに考え、外国人市民を含めた地域住民同士の共同作業を通じて地域の防災力の向上を図る目的で年に一度、市内の小中学校で行っているものです。

2月16日(日)に引地台中学校でこの防災研修会を開催しました。研修会は、外国人向けと支援者向けの二手に分かれて行い、最後に合同でワークショップをしました。外国人市民は日常において様々な課題対処に追われることも多く、災害対策が大事なことであるとわかってはいても、こうした研修会に参加する方は少ないのが現実です。そんな中でも今回はベトナム、フィリピン、グアテマラ、ガーナなど、介護や製造業の仕事をしていたり、当協会の日本語教室に通っていたりする14名の方々に参加いただきました。

外国人向け研修では、市危機管理課の職員に講師を務めていただき、中丸危機管理監から地震や水害が起きたときにとるべき行動や避難の流れをもとに自分や大切な人の命を守る行動について具体的に説明いただきました。そのほか、備蓄品やインターネット上の災害情報についても確認しました。過去の災害ではトイレが深刻な問題になったため、特に携帯トイレについては水を使って利用方法を体験していただきました。

支援者向け研修においては、NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会の高橋理事を講師にお招きし、過去の被災事例を交えつつ災害時に外国人市民が直面する課題とボランティアの役割についてお話がありました。中央地区自治会連合会をはじめとする地域住民のほか、当協会の登録ボランティアや災害ボランティアセンターの運営スタッフなどのみなさんに参加いただきました。

その後、参加者全員がグループに分かれて大きな地震が起きた想定の下、市が発信する災害情報をやさしい日本語とピクトグラムを使って外国人にもわかりやすく伝えるワークショップを行いました。数ある災害情報から特に外国人に知ってほしい情報を3つに絞って模造紙にまとめるといった課題が講師から出され、外国人の参加者を含めてほぼ初対面の方が集まりグループワークをしていただきました。

このワークショップでは外国人参加者の積極性が際立ち、あるグループでは自らペンをとり、知らせたい情報を選んで日本語で書き、発表までする姿が見られました。研修会を企画する側としては、外国人参加者はあくまでゲストという想定であり、そんなに日本語の読み書きが得意ではないことを知っていたので思い違いを反省することとなりました。同時に、支援を必要とする外国人という側面ばかりに目を向けるのではなく、大災害が起きたという危機とは、外国人を含めた地域住民の力を合わせる局面なのだとすることを改めて思い知らされました。今後、災害時における正しい情報提供とともに、外国人市民の持ち味も活かせるように防災事業に取り組んでまいります。ご参加、ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

どのような工夫をすれば災害時の情報が外国人市民に伝わるのかをグループに分かれて話し合いました。



外国人市民もボランティアの手ほどきを受けながら積極的に参加する姿が見られました。



2025年度賛助会員を募集します

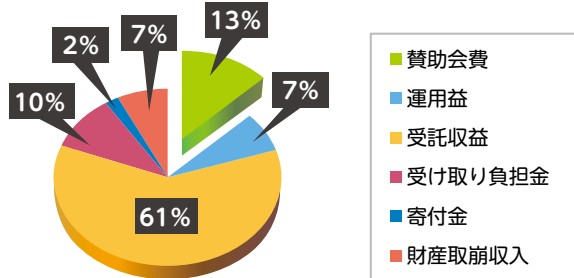
国際化協会の事業は、多くの市民の皆さんのボランティア活動や会費によって支えられています。

●何に使われているの？

国際化協会の事業の実施にかかる費用は、大和市からの事業受託収益の他、事業の参加者などから受け取る負担金、基本財産の運用益、そして賛助会費、寄付金でまかなわれています。

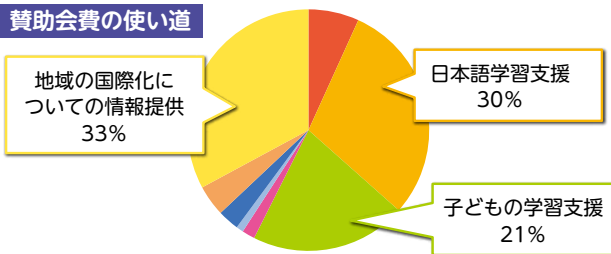
最近では、当初の収入だけでは事業費が足りず、つみためてきたお金を取り崩して事業費に充てることもあります。

事業費に占める賛助会費の割合



主に、「地域の国際化に関する情報の提供事業」、「外国につながる子どもたちへの日本語及び教科学習支援事業」、「外国人市民への日本語学習を支援する事業」などに使用しています。

賛助会費の使い道



特に、小中学校・高校に通う子どもたちへの学習支援事業やウェブサイトの運営、機関誌の発行などは、国際化協会の自主財源だけで実施しており、賛助会費を欠かすことはできません。大和市の多文化共生を進めるためにも、是非ご加入ください。

●賛助会員の特典

1 機関誌「PaJ」の送付

年に4回発行している協会の機関誌です。国際化協会のイベント情報等をいち早く皆さんにお届けします。

2 協力指定店でのお得なサービス

賛助会員の会員証を提示すると、国際化協会の協力指定店であるお店で割引やサービスを受けることができます。

●年会費 個人会員一口 1,000円

法人会員一口 10,000円

※2025年4月1日から2026年3月31日まで有効です。

ありがとうございました！

2024年度は、1,032名19法人の皆さんに(計1,438,000円)にご協力いただきました！

国際化協会への寄付金や賛助会費は、所得税及び個人市・県民税の寄附金税額控除の対象です。

申告に必要な受領証の発行を希望される方は、会費納入時にお申し出ください。

詳しくは国際化協会事務所までお問い合わせください。



2025年度 イベントカレンダー【保存版】

4月 8日 「にほんごをはじめよう」(日本語教室)第1期スタート 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」～30日 国際化推進助成金申請メット 第4水曜日 外国人ママの広場 末日 外国語版情報誌 Terra・Tierra・ニーハオ・チャオバーン発行	5月 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」 第4水曜日 外国人ママの広場	6月 予定 世界とつながろう 17日 「にほんごをはじめよう」(日本語教室)第2期スタート 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」 第4水曜日 外国人ママの広場 末日 外国語版情報誌 Terra・Tierra・ニーハオ・チャオバーン発行 協会機関誌「PaJ」発行	7月 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」 13日 日本語スピーチ大会 予定 夏休み子ども教室 第4水曜日 外国人ママの広場
8月 予定 日本語教授法ブラッシュアップ講座 第4水曜日 外国人ママの広場 末日 外国語版情報誌 Terra・Tierra・ニーハオ・チャオバーン発行	9月 2日 「にほんごをはじめよう」(日本語教室)第3期スタート 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」 予定 外国人市民サミット 予定 世界とつながろう 第4水曜日 外国人ママの広場 末日 協会機関誌「PaJ」発行	10月 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」 第4水曜日 外国人ママの広場 末日 外国語版情報誌 Terra・Tierra・ニーハオ・チャオバーン発行	11月 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」 予定 日本語教授法ブラッシュアップ講座 予定 世界とつながろう 大和市防災フェスタ出展 4日 「にほんごをはじめよう」(日本語教室)第4期スタート 第4水曜日 外国人ママの広場
12月 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」 中旬 ハッピーフェスタ 第4水曜日 外国人ママの広場 予定 大和市プレスクール(シルバス) 予定 大和市プレスクール(IKOZA) 末日 外国語版情報誌 Terra・Tierra・ニーハオ・チャオバーン発行 協会機関誌「PaJ」発行	1月 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」 20日 「にほんごをはじめよう」(日本語教室)第5期スタート 第4水曜日 外国人ママの広場	2月 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」 予定 多文化共生防災研修 予定 日本語教授法ブラッシュアップ講座 第4水曜日 外国人ママの広場 末日 外国語版情報誌 Terra・Tierra・ニーハオ・チャオバーン発行	3月 毎週火曜日 「ほうかごきょうしつ」 予定 ボランティア交流会 予定 世界とつながろう 第4水曜日 外国人ママの広場 末日 協会機関誌「PaJ」発行

開催時期は未定ですが、その他にこのような事業を予定しています。 ■ 通訳・翻訳ボランティア研修会 ■ 第6期 多文化共生会議 ■ 日本語ボランティア養成講座

公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

9:00~16:00 ベトナム語
10:00~13:00 タガログ語
10:00~13:00 中国語
9:00~17:00 スペイン語

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1				
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
		22	23	24	25	26
27	28	29	30			

ピョクアツブ!
国際化推進業務に対する助成金の交付
4/1~4/30

ピョクアツブ!
「[にほんごをはじめよう]」(日本語教室)第1期
4/8~6/10

ピョクアツブ!
スピーチ大会参加者
受付開始

外国人ママの
広場

5月

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

ピョクアツブ!
大和市民まつり
5/10~11

外国人ママの
広場

6月

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

Pal
Vol.126
発行

外国人ママの
広場

土曜開庁日 【毎週火曜日】 ほうかごきょうしつ(午後4時30分より)

ピョクアツブ!

- ①開催日時 ②場所 ③費用 ④内容 ⑤講師
- ⑥対象 ⑦定員 ⑧申込方法

国際化推進業務に対する助成金の交付

大和市民が中心になって実施する、地域の国際化につながる非営利の活動(例:日本語教室、日本人市民と外国人市民の交流活動など)に対し、助成金を支給します。
①応募期間:4月1日(火)~4月30日(水) ②応募用紙は国際化協会のウェブサイトからダウンロードしてください。申請内容など、不明な点はお気軽にお問い合わせください。

「[にほんごをはじめよう]」第1期

はじめて日本語を勉強する人のための日本語教室です。全部で8回のコースを、年に5回実施します。
①4月8日(火)~6月10日(火)(全8回)10時~12時
②市民活動拠点ベテルギウス北館1階会議室 ③3,000円(全8回) ④これから日本語を勉強したいと考えている人が、日本語を勉強するための準備をします。 ⑤谷中いずみ先生 ⑥日本語を初めてつかう人、日本語をもう一度最初から学びたい人 ⑦10名

スピーチ大会参加者募集

スピーチ大会で日本語のスピーチを披露して下さる外国人市民を募集します。
①7月13日(日)午後1時30分~4時 ②桜丘学習センター ③日本語スピーチの発表 ④4月14日(月)から電話もしくはEmailで、先着順に受け付けます。
※申込書や原稿は後日提出していただきます。

大和市民まつりボランティア募集

毎年多くの市内・市外から訪れる「大和市民まつり」で、協会のブースと一緒に盛り上げてくれるボランティアを募集します。ブース内ではゲームを実施する予定です。
①5月10日(土)・11日(日)午前10時~午後4時 ②引地台公園令和広場 ④協会のブース運営 ⑥どなたでも

夏休み子ども教室ボランティア募集

外国につながる子どもたちの学習をサポートする「夏休み子ども教室」で子どもたちの勉強をみてくださるボランティアを募集します。
①2025年7月22日(火)~26日(土)9時30分~11時30分(ご都合の良い日を選んで国際化協会までお申込みください。) ②ベテルギウス北館および渋谷学習センター
※電車、バス、車(往復2km以上)を利用される方へ交通費実費分をお支払いいたします。

■公益財団法人大和市国際化協会
〒242-0018
神奈川県大和市深見西1-3-17
市民活動拠点ベテルギウス北館1階
Tel: 046-265-6051
Fax: 046-265-6052
Email: pal@yamato-kokusai.or.jp
https://www.yamato-kokusai.or.jp
受付時間 月・水・金 第1、3土曜日
8:30~17:00
火・木 8:30~20:15



大和市国際化協会 Facebook アカウントのお知らせ

大和市国際化協会のオフィシャルFacebookアカウントをご存じですか?
こちらのページでは、最新のイベント情報や外国人市民向けに有益な情報を発信しています。
是非チェックしてみてください。
皆さんの「いいね!」お待ちしております。

